

消防訓練を実施しましょう。

自分の身は自分たちで守ろう。

平成23年3月11日14時46分にマグニチュード9.0の地震が発生し、東日本の各地域に大きな被害をもたらしました。

過去の災害を振り返ると、行政の初期対応には限界があります。

阪神・淡路大震災では、瓦礫の下から隣近所の方々が負傷者を救出された事例が数多くあります。

大規模災害に立ち向かうには、

「自分や家族の身は自分で守る。」 自助

「地域や近隣の人を互いに協力し合う。」 共助

「国、都道府県市等の行政による援助活動。」 公助

の3つが必要です。

大規模災害に立ち向かう為に、自助と共助の連携する自主防災訓練を行いましょう。

訓練日などが決まりましたら、早めに各消防署に申し込みましょう。

各種訓練の様子です。



・起震車による地震体験



・消火器体験



・煙体験